

環境自主行動計画

策定日：2013年4月1日
医療法人 同仁会

<環境理念>

病院・介護施設では、入院において24時間常時安全にケアすることや、外来においても適切な医療や安全なケアを常時提供することが社会的に大きく求められています。このような特性から、24時間の設備運転に関わるエネルギー消費、滅菌・給湯・厨房等に使用されるエネルギー使用によるCO₂の排出など、地球環境に与える影響は計り知れません。私たちは、日本精神科病院協会、全日本病院協会、日本病院会などが定める『病院における地球温暖化対策自主行動計画』に基づいて、ここに環境自主行動計画を策定し、地球温暖化防止に努めることを誓います。

<基本方針>

1. 省エネルギー、省資源を推進し、地球温暖化防止に努めます。
2. リデュース・リユース・リサイクルの3R活動を推進し、廃棄物削減に努めます。
3. 環境関連法規などを遵守し、環境保全に努めます。

<数値目標>

病院のCO₂排出単位（延床面積当りのCO₂排出量）を基準年度する2012年度に比べ、2018年度まで年率1.0%削減することを目指す。

<実施対策>

1. 電力使用量の削減
高効率照明機器への移行、事務室昼休みの消灯、患者不在時の病室の消灯の徹底・高効率空調機器への移行、空調温度設定の管理、階段利用の推進
2. 用紙使用量の削減
裏面コピー、両面コピーの推進、資料のPDF化などによる共有化、ペーパーレス化
3. 廃棄物の削減
食べ残し削減のための工夫、医療廃棄物の分別の徹底
4. ガソリンの使用量削減
アイドリングストップ、社有車の点検整備
5. リサイクルの向上
缶・ビン・ペットボトルの分別の徹底、古紙・新聞紙・雑誌などのリサイクル